平成25年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年11月6日

上場会社名　株式会社 ハードオフコーポレーション　　上場取引所　東
コード番号　2674　URL　http://www.hardoff.co.jp/
代表者　(役職名) 代表取締役会長兼社長　(氏名) 山本　善政
問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役社長室長　(氏名) 長橋　健　TEL 0254-24-4344

四半期報告書提出予定日　平成24年11月12日
配当支払開始予定日　―
四半期決算補足説明資料作成の有無　：　有
四半期決算説明会開催の有無　：　有　(機関投資家、アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年3月期第2四半期の連結業績(平成24年4月1日～平成24年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第2四半期	5,768	4.0	633	△0.8	654	△8.7	339	△58.2
24年3月期第2四半期	5,547	―	638	―	717	―	812	―

(注)包括利益　25年3月期第2四半期　206百万円　(△76.3%)　24年3月期第2四半期　872百万円　(―%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年3月期第2四半期	25.20	―
24年3月期第2四半期	60.24	―

(注)平成24年3月期第2四半期より四半期連結財務諸表を作成しているため、平成24年3月期第2四半期の対前年同四半期増減率については記載しておりません。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
25年3月期第2四半期	11,006	9,358	85.0
24年3月期	11,840	9,556	80.7

(参考) 自己資本　25年3月期第2四半期　9,358百万円　24年3月期　9,556百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年3月期	―	―	―	30.00	30.00
25年3月期	―	―			
25年3月期(予想)			―	25.00	25.00

(注)1. 直近に公表されている配当予想からの修正の有無:　無
2. 平成24年3月期の期末配当金の内訳　普通配当金25円00銭　特別配当金5円00銭
3. 平成25年3月期の期末配当金(予想)の内訳　普通配当金20円00銭　記念配当金5円00銭

3. 平成25年 3月期の連結業績予想(平成24年 4月 1日～平成25年 3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	12,400	7.8	1,580	14.3	1,650	9.9	900	△26.8	66.74

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無　：　無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 ―社 (社名) 、 除外 ―社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 有
④ 修正再表示 : 無
(注)第1四半期より減価償却方法の変更を行っており、「会計方針の変更を会計上の見積りの変更と区別することが困難な場合」に該当しております。詳細は、添付資料P. 3「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項(3)会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	25年3月期2Q	13,954,000 株	24年3月期	13,954,000 株
② 期末自己株式数	25年3月期2Q	467,978 株	24年3月期	467,978 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	25年3月期2Q	13,486,022 株	24年3月期2Q	13,486,022 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続が実施中です。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)
本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件および業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 3「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

１．当四半期決算に関する定性的情報 …… 2
（１）連結経営成績に関する定性的情報 …… 2
（２）連結財政状態に関する定性的情報 …… 2
（３）連結業績予想に関する定性的情報 …… 3
２．サマリー情報（注記事項）に関する事項 …… 3
（１）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 …… 3
（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 …… 3
（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 …… 3
３．継続企業の前提に関する重要事象等 …… 3
４．四半期連結財務諸表 …… 4
（１）四半期連結貸借対照表 …… 4
（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 …… 6
四半期連結損益計算書
第２四半期連結累計期間 …… 6
四半期連結包括利益計算書
第２四半期連結累計期間 …… 7
（３）継続企業の前提に関する注記 …… 8
（４）株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 …… 8

１．当四半期決算に関する定性的情報

（１）連結経営成績に関する定性的情報

当第２四半期連結累計期間におけるわが国経済は、東日本大震災後の復興需要を背景にゆるやかに回復してまいりましたが、欧州の債務危機や円高の長期化などから、依然として先行き不透明な状況が続いております。個人消費につきましても、消費税増税への不安、所得の伸び悩み等から低調に推移しております。

このような状況下、当社グループにおきましては、前連結会計年度より継続して商品の買い取り強化、適正な価格設定の徹底による売上総利益率の改善および全社的な経費削減取組による販売費及び一般管理費の抑制に取り組んでまいりました。

出店につきましては、直営店15店舗、フランチャイズチェーン（以下、「ＦＣ」という）加盟店20店舗を目標として掲げており、当第２四半期連結累計期間においては、直営店を５店舗出店いたしました。ＦＣ加盟店は12店舗を新規出店、７店舗を閉店いたしました。以上の結果、直営店は186店舗、ＦＣ加盟店は494店舗となり、直営店・ＦＣ加盟店あわせて680店舗となりました。

当第２四半期連結会計期間末時点における各業態別の店舗数は次表のとおりであります。

（単位：店）

店舗数	ハードオフ	オフハウス	モードオフ	ガレージオフ	ホビーオフ	ブックオフ	合計
直営店	56 (±0)	58 (＋1)	13 (＋1)	6 (±0)	20 (＋1)	33 (＋2)	186 (＋5)
ＦＣ加盟店	240 (－3)	192 (＋4)	3 (±0)	8 (±0)	51 (＋4)	－	494 (＋5)
合計	296 (－3)	250 (＋5)	16 (＋1)	14 (±0)	71 (＋5)	33 (＋2)	680 (＋10)

（注）１．（ ）内は期中増減数を表しております。
２．子会社の株式会社エコモードが運営するモードオフ６店舗は直営店に含めております。

売上高は、既存店で前年同期比3.3％減となりましたが、前連結会計年度に出店した15店舗が寄与したことにより、全社売上高は、前年同期比4.0％増となりました。

利益面におきましては、適正な価格設定の徹底により売上総利益率が71.6％と前年同期比1.5％ポイント改善いたしましたが、店舗数増加に伴う販売費及び一般管理費の増加を吸収することができなかった結果、営業利益は前年同期比で0.8％の微減となりました。

持分法による投資損失の発生により、経常利益は前年同期比8.7％の減少となりました。

また、前第２四半期連結累計期間において受取和解金等の特別利益を683百万円計上したのに対し、当第２四半期連結累計期間では特別利益の発生がなかったことから、四半期純利益は大幅な減少となりました。

以上の結果、当第２四半期の業績は、売上高5,768百万円（前年同期比4.0％増）、営業利益633百万円（前年同期比0.8％減）、経常利益654百万円（前年同期比8.7％減）、四半期純利益339百万円（前年同期比58.2％減）となりました。

（２）連結財政状態に関する定性的情報

当第２四半期連結会計期間末における総資産は11,006百万円となり、前連結会計年度末に比べて833百万円の減少となりました。流動資産は、前連結会計年度末比706百万円減少の4,621百万円となりました。この主な要因は、現金及び預金が754百万円減少したためであります。固定資産は、前連結会計年度末比127百万円減少し6,385百万円となりました。この主な要因は、投資有価証券の減少225百万円およびその他に含まれている繰延税金資産の増加98百万円によるものであります。

負債は、前連結会計年度末比636百万円減少の1,648百万円となりました。流動負債は、前連結会計年度末比616百万円減少の1,009百万円となりました。この主な要因は、未払法人税等が529百万円減少したためであります。固定負債は、前連結会計年度末比19百万円減少の639百万円となりました。この主な要因は、リース債務の減少20百万円によるものであります。

純資産は、前連結会計年度末比197百万円減少の9,358百万円となりました。この主な要因は、当四半期純利益の計上により339百万円増加、配当金の支払いにより404百万円減少、およびその他有価証券評価差額金の減少137百万円によるものであります。

この結果、自己資本比率は前連結会計年度末の80.7％から4.3ポイント増の85.0％となりました。

（３）連結業績予想に関する定性的情報

平成25年度３月期の連結業績予想および配当予想につきましては、平成24年５月14日の「平成24年３月期 決算短信」で公表いたしました数値に変更はありません。

２．サマリー情報（注記事項）に関する事項

（１）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更

当社は、法人税法の改正に伴い、第１四半期連結会計期間より、平成24年４月１日以後に取得した有形固定資産については、改正後の法人税法に基づく減価償却の方法に変更しております。

なお、これによる当第２四半期連結累計期間の営業利益、経常利益および税金等調整前四半期純利益に与える影響は軽微であります。

３．継続企業の前提に関する重要事象等

該当事項はありません。

４．四半期連結財務諸表
（１）四半期連結貸借対照表

（単位：千円）

	前連結会計年度 （平成24年３月31日）	当第２四半期連結会計期間 （平成24年９月30日）
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,682,465	1,927,945
受取手形及び売掛金	195,733	191,776
有価証券	100,945	100,984
商品	2,034,919	2,103,506
その他	315,671	299,093
貸倒引当金	△2,100	△2,090
流動資産合計	5,327,636	4,621,215
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	1,553,416	1,594,592
土地	870,577	870,577
その他（純額）	433,681	398,580
有形固定資産合計	2,857,675	2,863,750
無形固定資産		
のれん	120,643	134,074
その他	39,381	40,013
無形固定資産合計	160,024	174,088
投資その他の資産		
投資有価証券	1,525,739	1,299,956
その他	1,972,609	2,050,981
貸倒引当金	△3,034	△3,034
投資その他の資産合計	3,495,314	3,347,902
固定資産合計	6,513,014	6,385,741
資産合計	11,840,650	11,006,957
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	39,775	44,562
未払法人税等	775,379	245,543
その他	809,966	718,899
流動負債合計	1,625,121	1,009,005
固定負債		
資産除去債務	137,720	140,011
その他	521,581	499,322
固定負債合計	659,302	639,334
負債合計	2,284,423	1,648,339

（単位：千円）

	前連結会計年度 （平成24年３月31日）	当第２四半期連結会計期間 （平成24年９月30日）
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,676,275	1,676,275
資本剰余金	1,768,275	1,768,275
利益剰余金	6,183,190	6,118,465
自己株式	△177,480	△177,480
株主資本合計	9,450,260	9,385,534
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	80,664	△56,385
為替換算調整勘定	25,302	29,468
その他の包括利益累計額合計	105,966	△26,917
純資産合計	9,556,226	9,358,617
負債純資産合計	11,840,650	11,006,957

（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
（四半期連結損益計算書）
（第２四半期連結累計期間）

（単位：千円）

	前第２四半期連結累計期間 （自　平成23年４月１日 至　平成23年９月30日）	当第２四半期連結累計期間 （自　平成24年４月１日 至　平成24年９月30日）
売上高	5,547,208	5,768,016
売上原価	1,657,521	1,640,977
売上総利益	3,889,686	4,127,038
販売費及び一般管理費	3,251,505	3,493,942
営業利益	638,180	633,096
営業外収益		
受取利息	1,320	1,492
受取配当金	32,898	39,860
持分法による投資利益	39,337	－
その他	14,783	22,652
営業外収益合計	88,339	64,005
営業外費用		
支払利息	3,530	3,516
持分法による投資損失	－	37,673
その他	5,969	1,501
営業外費用合計	9,499	42,690
経常利益	717,020	654,410
特別利益		
受取和解金	659,400	－
その他	23,909	－
特別利益合計	683,309	－
特別損失		
減損損失	27,110	47,538
投資有価証券評価損	9,344	10,142
特別損失合計	36,455	57,681
税金等調整前四半期純利益	1,363,875	596,729
法人税、住民税及び事業税	595,468	236,100
法人税等調整額	△44,027	20,774
法人税等合計	551,440	256,874
少数株主損益調整前四半期純利益	812,434	339,855
少数株主利益	－	－
四半期純利益	812,434	339,855

（四半期連結包括利益計算書）
（第２四半期連結累計期間）

（単位：千円）

	前第２四半期連結累計期間 （自　平成23年４月１日 至　平成23年９月30日）	当第２四半期連結累計期間 （自　平成24年４月１日 至　平成24年９月30日）
少数株主損益調整前四半期純利益	812,434	339,855
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	77,181	△137,049
持分法適用会社に対する持分相当額	△16,996	4,165
その他の包括利益合計	60,185	△132,883
四半期包括利益	872,619	206,971
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	872,619	206,971
少数株主に係る四半期包括利益	―	―

（３）継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

（４）株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。